

## 【2023.3.3 発信 VOL.69】

---

「進藤金日子メールマガジン」は、ホームページにて配信の申し込みをして頂いた方、名刺交換をさせて頂いた方、報告会等に参加頂いた方等に無料で配信させて頂いています。

VOL.69 は、以下の内容でお届けします。

- ウクライナ侵略から 1 年
- 食料・農業・農村基本法の検証について
- 物価・賃金・生活総合対策本部について
- 国土審議会第 14 回計画部会について
- 土地改良工事積算基準等の改正について
- 農道の設計基準の改定について
- 鳥インフルエンザに関する情報について
- 新型コロナウイルス感染症に関する情報について
- 各種講演を精力的に実施
- 活動状況(2023.2.1~2023.2.28)

- 
- ウクライナ侵略から 1 年  
参議院議員進藤金日子です。

・ロシアがウクライナに侵略して 2 月 24 日で 1 年が経過しました。いまだに戦闘が収束する兆しが見えません。

・この間、日本国内では、小麦や大豆、トウモロコシなど輸入依存度の高い穀物の価格が上昇し、また、輸入に依存している肥料原料も高騰しました。このような状況下で、食料安全保障に対する国民の関心が高まっています。今後とも、食料の安定供給対策や輸入飼料の国産化、生産資材の高騰対策とともに堆肥など国内資源の有効活用など各種対策を進め、食料安全保障の強化を早急に図る必要があると考えます。

・2020 年 1 月に国内で新型コロナウイルス感染症の患者が確認されてから、丸 3 年が経過し、政府は 3 月 13 日からマスクの取り扱いについて見直し、5 月 8 日から新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類を季節性インフルエンザ並みの「5 類」に引き下げること決めました。

・マスクの着用は、個人の判断に委ねることが基本であり、その主体的な判断が尊重されるべきと考えます。私自身としては、引き続き必要と判断する場面でのマスクの着用とともに、手洗い、三密の回避、換気などの対応は感染対策として大切だと考えています。速やかにこれまでの日常が戻ってくるのを切に願うばかりです。

・3 月 1 日から令和 5 年度予算の審議が参議院で本格化しております。安全保障・外交政策、こども政策、地方・デジタル田園都市国家構想、グリーン・トランスフォーメーション(GX)、食料安全保障強化対策等、皆様の生活に密接に関わる予算が盛り込まれており、予算の早期成立に向けしっかり取り組んでまいります。

■ 物価・賃金・生活総合対策本部について

・2月24日、政府は、物価・賃金・生活総合対策本部(第7回)を開催し、総合経済対策・補正予算等の進捗状況のフォローアップについて議論が行われました。

※農水省関係資料は、以下のアドレスから参照願います。

[https://drive.google.com/file/d/1clic0toMm06BMBvVbgxGOB\\_Wg5xWzMeP/view?usp=share\\_link](https://drive.google.com/file/d/1clic0toMm06BMBvVbgxGOB_Wg5xWzMeP/view?usp=share_link)

※詳細は、以下のアドレスから参照願います(内閣官房ホームページ)。

<https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/bukka/index.html>

■ 食料・農業・農村基本法の検証について

・農林水産省は、食料・農業・農村政策審議会基本法検証部会(第9回)を2月10日に、同部会(第10回)を2月24日に開催し、食料・農業・農村基本法の検証・見直し検討について審議を行いました。

※詳細は、以下のアドレスから参照願います(農林水産省ホームページ)。

<https://www.maff.go.jp/j/council/seisaku/kensho/index.html>

■ 国土審議会第14回計画部会について

・2月3日、国土交通省において、国土審議会第16回計画部会が開催されました。

・新たな国土形成計画に向けた主要論点整理について議論が行われました。本年夏に閣議決定を予定しています。

※詳細は、以下のアドレスから参照願います(国土交通省ホームページ)。

[https://www.mlit.go.jp/policy/shingikai/s103\\_keikaku03.html](https://www.mlit.go.jp/policy/shingikai/s103_keikaku03.html)

■ 土地改良工事積算基準等の改正について

・土地改良事業等請負工事(以下「土地改良工事」という。)に係る各種積算基準について、実態調査の結果、施工実態に変化があった工種についての土地改良工事標準歩掛等の改正が行われ、令和4年4月1日から適用されています。

・2月14日、公共工事設計労務単価について、令和4年度に実施した公共事業労務費調査の結果により決定し、令和5年3月から適用することとされました。

・2月21日、調査設計業務等基準日額及び施設機械工事等の労務単価について、令和4年度に実施した設計業務委託等給与実態調査等の結果により決定し、令和5年3月から適用することとされました。

※詳細は、以下のアドレスから参照願います。

<https://www.maff.go.jp/j/nousin/sekkei/h200331/index.html>

■ 農道の設計基準の改定について

・2月14日、農林水産省は食料・農業・農村政策審議会農業農村振興整備部会技術小委員会に「農道の設計基準の改定案」を示しました。

・設計「農道」が現行基準に改定(H17年3月)されてから約17年が経過し、この間にスマート農業の導入や農業機械の大型化、自然災害の頻発化・激甚化、ライフサイクルコストの低減

を図る保安全管理など時代が変化し、これに対応した改定案が示されています。今後、審議を行い、令和5年度下半期に設計基準「農道」の改定を予定しています。

※詳細は、以下のアドレスから参照願います。

[https://drive.google.com/file/d/17pPKnVHVvwQ\\_GCa1ZJ-wCiNQOR-tlew8/view?usp=sharing](https://drive.google.com/file/d/17pPKnVHVvwQ_GCa1ZJ-wCiNQOR-tlew8/view?usp=sharing)

■ 鳥インフルエンザに関する情報について

・国内の家きん飼養農場で高病原性鳥インフルエンザが発生しています。鳥インフルエンザに関する情報について掲載いたします。

※詳細は、以下のアドレスから参照願います(農林水産省ホームページ)。

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/>

■ 新型コロナウイルス感染症に関する情報について

※新型コロナウイルスに関する情報については、以下のアドレスから参照願います。

なお、最新の情報を入手するよう留意願います。

(首相官邸ホームページ)

<http://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho/coronavirus.html>

(内閣官房ホームページ)

<https://corona.go.jp/>

(厚生労働省ホームページ)

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708\\_00001.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html)

(農林水産省ホームページ)

[https://www.maff.go.jp/j/saigai/n\\_coronavirus/index.html](https://www.maff.go.jp/j/saigai/n_coronavirus/index.html)

■ 各種講演を精力的に実施

・2月2日、秋田市で開催された「令和4年女性セミナー」に「農業農村整備事業における女性活躍について」と題して、農業農村整備における女性活躍について他地域の事例等も紹介しながらリモートで講演を行いました。

・2月18日、秋田県秋田市で開催された「国政報告会」で「我が国の政策の展開報告」と題して講演を行いました。

・2月19日、宇都宮で開催された「東西アグリサミット」で「我が国の政策の展開方向」題して、食料と農業の現状と課題を踏まえた今後の方向性について講演いたしました。特に、資機材価格の急騰で生産コストが嵩んでも、その分を価格に転嫁できずに経営が極めて厳しいという悲痛な声を多くお聴きしました。なかなか即効性のある対策を講ずることは難しいのが現実ですが、消費者の皆様のご理解を得ながら改善していかなければ、食料生産基盤が崩壊しかねません、しっかり取り組んで参ります。

・2月24日、仙台市で開催された東北農政局土地改良関係OBの「北社会」で「最近の土地改良を巡る情勢について」題して、食料・農業・農村基本法の見直しの方向性等も含めて、講演を行いました。

=====